

Creating Value with You お客様とともに "快適な水まわり" を創造する。

KVK通信

2018
冬号




80th
Anniversary
1939-2019

株式会社 **KVK**


証券コード 6484



代表取締役社長 末松 正幸

～次なる飛躍に向けて企業価値を創造する～

2018年度に80周年を迎えるKVKグループは、さらなる飛躍をめざし、持続的な成長に向けた事業活動に積極的に取り組んでいます。その取り組みと今後の方針などについて、社長の末松正幸がご説明します。

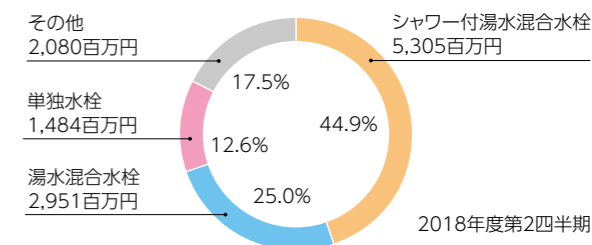
上期を振り返って

2018年度第2四半期の業績は、住宅市況が全体的に横ばいに推移するなか、売上は前年同期比0.5%増を確保することができました。

利益面では、急激な原材料価格の高騰による製造コスト増加分を吸収しきれず、営業利益率は、前年同期に比べ1.1ポイント減の6.9%となりました。また、第3四半期に予算計上していた黒野工場取壊しにかかる特別損失を、計画の前倒しで第2四半期に計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比56.9%減となりました。引き続き主力事業の収益力向上に取り組み、過去の発想にとらわれない新しい諸施策を一つずつ着実に実行し、持続的成長と高収益体質の実現をめざしてまいります。

なお、遊休地となった黒野工場については、10月から取壊し始め、跡地にはドラッグストア、コンビニエンスストアなど複数の商業施設を誘致する計画で、早期に実現し、会社業績に寄与するよう進めてまいります。

品目別売上高構成比



外部環境に左右されない最適生産体制づくり

生産面では、KPS (KVK Production System) 活動を柱に、為替・受注の変動に柔軟に対応できる最適生産をめざし、あらゆる無駄の排除とコスト競争力の強化を推し進めております。今後も、市場が求める品質・コスト・納期の実現に向け、日本・中国大連・フィリピンの各工場が連携し、それぞれの強みを活かした、3拠点によるグローバルな最適生産体制づくりに取り組んでいきます。

また、本社工場敷地内に物流棟を建設していましたが、本年10月に工事が完了しました。本社工場での一貫生産体制に加え、黒野工場からの倉庫機能移転により物流面での効率化を図り、より良いものを、より安く、タイミングよくつくってお客様にお届けする仕組みの強化を進めてまいります。



物流新棟

きめ細かな営業活動の追求

お客様の価値観やライフスタイルが多様化するなか、お客様のニーズを的確にとらえ、迅速に対応していかねばなりません。そのためにもさらなる営業拠点網の強化が必要です。

本年7月に茨城県つくば市に「つくば出張所」を新設しました。10月には、出張所新設に伴う拠点配置の見直しを図り、「北関東営業所」を栃木県宇都宮市に移転し、名称を「宇都宮営業所」に変更しました。これにより、

営業拠点は、全国4支社・17営業所・6出張所・4駐在所、計27ヵ所体制となりました。より地域に密着した営業を推し進め、お客様のニーズを収集し、商品づくりに活かしていきます。

また、海外市場での販売を成長戦略と位置づけ、国内で培った営業ノウハウを海外市場へ展開し、現地パートナーとの関係づくりを構築していきたいと思っています。

商品ラインアップの強化

水栓金具にも「インテリア」の一つとして、住空間と調和のとれたデザイン性や使い勝手が求められ、お客様がコーディネートできるラインアップの強化が必要となっています。

そのようななか、優美な曲線形状のキッチン用グースネック水栓に「黒ニッケルめっき」「金めっき」「セントクめっき」「パール調めっき」の特殊めっき仕様4機種を追加、本年5月に発売しました。これにより、同シリーズは、発売中の「めっき」「マット調ブラック」「マット調ホワイト」と合わせて、全7色展開となりました。この10月に開催された東京、名古屋での管工機材展に出展し、ご好評をいただいています。

これからもお客様の課題解決や価値づくりに努め、お客様の期待を超える商品やサービスを生み出し続けていきたいと考えています。



次なる飛躍に向けて

KVKは、2019年2月に創業80周年を迎えます。これを機に、社員の結束力を高め、新たな一歩を踏み出すための旗印として、コーポレートロゴを刷新しました。

これまでも水栓金具の専門メーカーとして創意と工夫を持って常に新しい挑戦を続けてきましたが、これからも、「コスト戦略」と「成長戦略」を両輪とし、次なる飛躍に向けてお客様から選ばれ続けるよう企業価値

を高めてまいります。株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



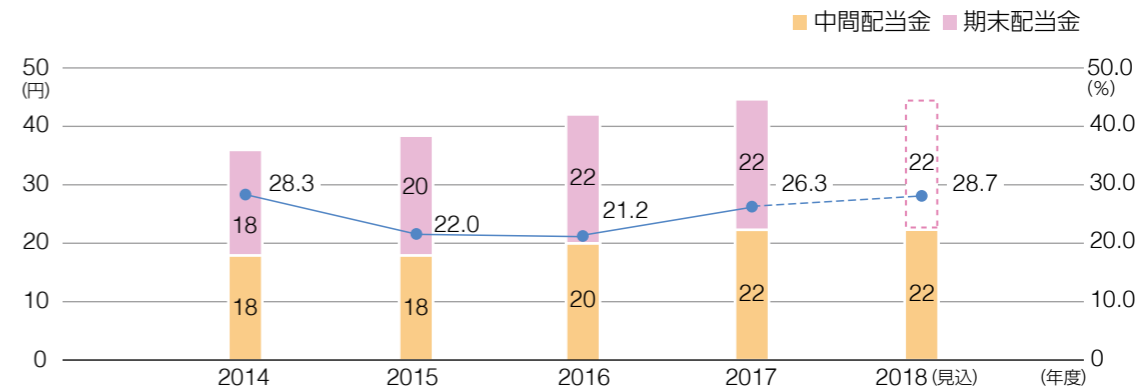
新コーポレートロゴ

株主還元について

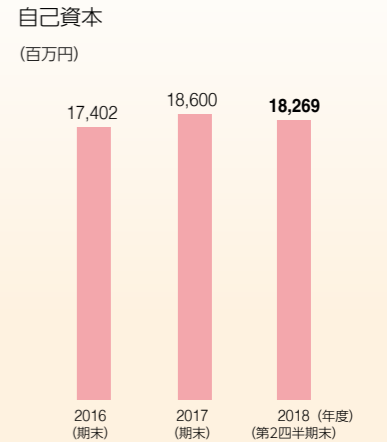
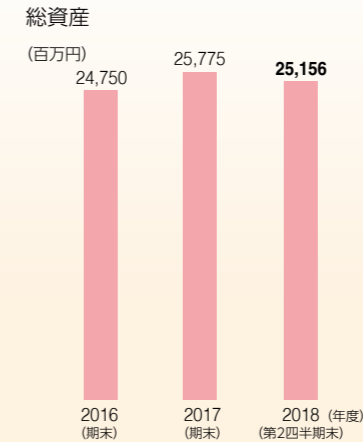
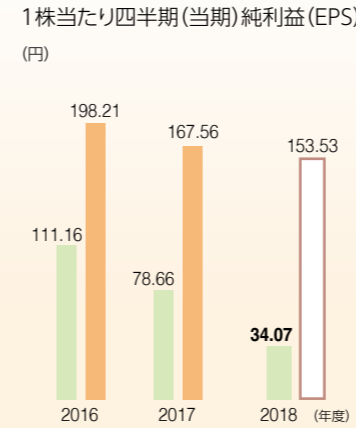
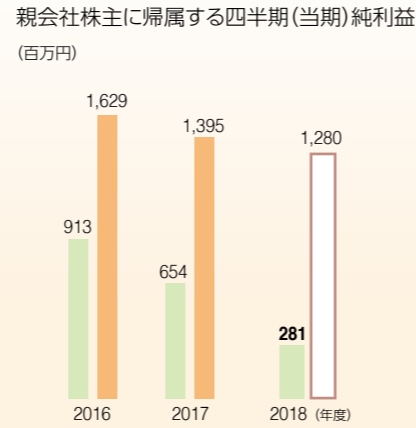
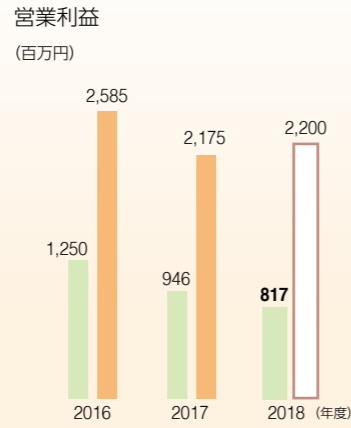
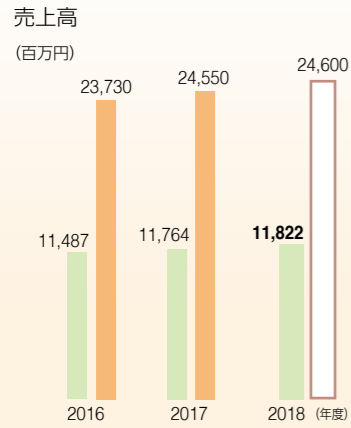
当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけ、次なる成長への投資に必要な内部留保などを勘案しつつ、業績に応じて株主還元を充てることを利益配分の基本的な考え方としています。

中間配当につきましては、当初予想通り1株当たり22円とさせていただきます。期末配当につきましては、22円を見込んでおります。

1株当たり配当金／連結配当性向の推移



※2017年10月1日付の株式併合に伴い、2014年度期首に株式併合が行われたと仮定して算出しています。

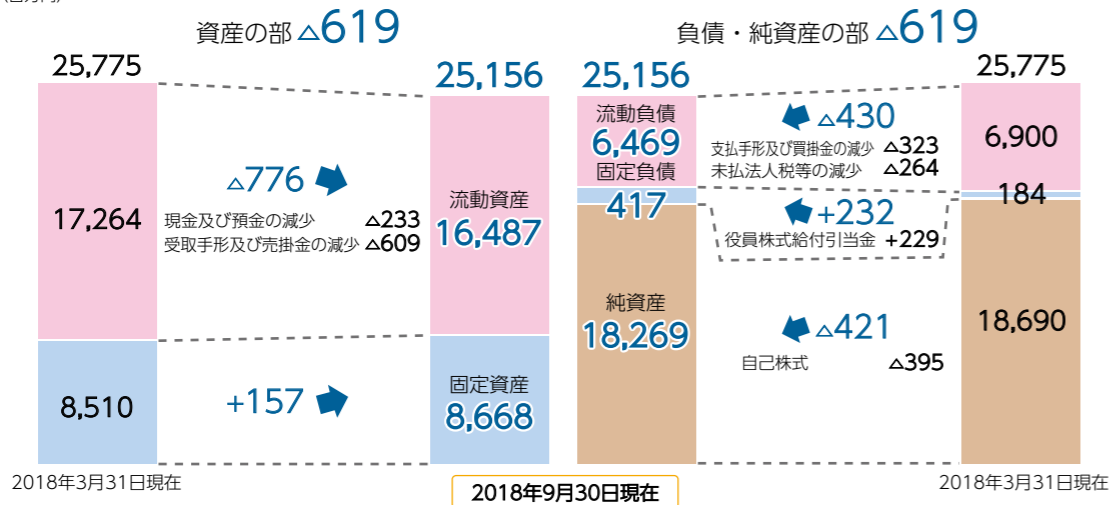


※期中平均発行済株式総数(自己株式数除く)で算出しています。
※2017年10月1日付の株式併合に伴い、2016年度期首に株式併合が行われたと仮定して算出しています。

※自己資本=純資産-非支配株主持分-新株予約権

■ 四半期連結貸借対照表の概要

(百万円)



売上高

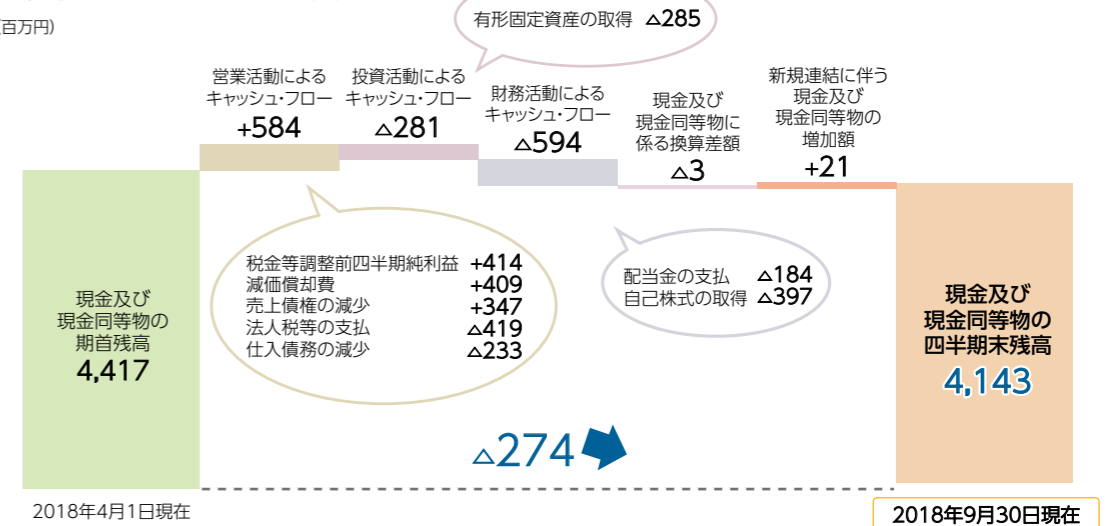
住宅市況は新設住宅着工戸数が全体的におおむね横ばいで推移するなか、拡販活動に注力し、前年同期に比べ57百万円増加し、118億22百万円となりました。

営業利益

急激に原材料価格が上昇するなか、トータルコストの引き下げに努めたものの、製造コスト増加を吸収しきれず、前期に比べ1億28百万円減少し、8億17百万円となりました。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



流動資産・流動負債／純資産の部

流動比率は、未払法人税等の流動負債の減少により、前期末に比べ、4.6ポイント増加し、254.8%となりました。自己資本比率は、前期末に比べ、0.4ポイント増加し、72.6%となりました。

※見通しに関する注意事項:業績の見通しは現時点での予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。様々な要因により、変動する可能性があります。

※記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

～上質なSTANDARD～

80年という節目を迎え、水栓金具のスタンダードを見直しました。
KVKでは常に「快適な水まわり」の創造に取り組むとともに、
近年求められている「高いデザイン性」を実現し、様々な商品を発売、ご好評を頂いています。

今回の商品は、「普通」でありながら、これまでと違う「少しの上質」をエッセンスにデザインしました。
単純な円柱形状と四角柱形状をベースにしなが、やわらかなキャラクターラインを目指し、シンプルな
シルエットを守りながらも、新しさを感じさせるデザインとなっています。
さらにエッジに適度な丸みをもたせることで、まるで使い込んだ道具のように手のひらに馴染みます。
基本的な使い勝手を向上させながら、さらなる上質を追求し、新しいスタンダードを作り続けていきます。

洗練されたデザインの浴室用水栓を発売



節水と浴び心地を両立することにこだわった、壁付サーモスタット式混合水栓「FTB100KT」を本年11月より発売しました。

高温防止のストップボタンや温調ハンドルの形状を工夫し、フラットな外観がどの浴室にもマッチするようなデザインを実現する一方で、切替ハンドルの指かかりを大きくし、アクセスしやすく軽く回せるよう操作性にも配慮しています。

また、シャワーヘッドは持ちやすい形状と広範囲の吐水が特長です。ヘッドの中央に渦状の旋回流シャワー（eシャワー）を配し、外側をストレートシャワーで覆うことで中抜け感のない快適な浴び心地を実現しました。

フラットな形状を活かしたキッチン用水栓を発売



高いデザイン性と、使い勝手の良さが自慢の壁付シングルレバー式混合水栓「MSK110KT」は、本年11月より発売しました。

レバー部分はデザインコンセプトの「丸い四角」を表現しつつ適度な厚みをもたせることで、つかんだ時に安定感と安心感が得られ、さらに操作性も向上させています。

また、レバーハンドルの取付をワンタッチ構造にすることで、従来のようなビス式のキャップを無くし、継ぎ目のないフラットな形状にしています。凹凸が無いので清掃が簡単になり、見た目もスッキリしています。

開発の声

本体やハンドルを四角形状にすることで既存の丸形状の水栓よりも若干大きくなっていますが、大きくなりすぎずに全体のやわらかな印象を崩さないデザインに仕上げることができました。

シャワーヘッドはシャワーの穴径や散水角度を細かく調整し、節水と浴び心地を両立しました。また、これまでのKVK品質を保ちながら大きなフェイス径と薄いシルエットデザインを設計に落とし込むのに苦労しました。エッジに丸みをもたせたグリップも手に馴染みやすく、是非、これからの「スタンダード」を体感していただきたいです。



開発部 設計一課 開発部 設計一課 副主任
矢口 翔平 渡邊 純也

開発の声

やはり苦労したのは金属レバーのワンタッチ構造です。構造を変えても製品の強度が不足しないように、3D解析をしたり金型品での評価を繰り返し行いました。またボデーについてもデザイン性と生産性のどちらも低下しないよう、製造部門と調整を行い最終的な構造を決定しました。

実はボデー中央のKVKの新ロゴマークの刻印にもこだわっていて、現場担当者やデザイン担当者と検討を重ね、滑らかな手触りになるように上げています。



開発部 設計三課
長江 拓磨

会社概要

2018年9月30日現在

商号	株式会社KVK KVK CORPORATION
創業	1939年2月5日
設立	1949年1月25日
資本金	28億 5,493万4千円
主要営業品目	1. 水栓金具 サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓 シングルレバー式シャワー・湯水混合水栓 定量止水付サーモスタット式シャワー・ 湯水混合水栓 2. ハンドル式シャワー・湯水混合水栓 洗髪シャワー、単独水栓、自動水栓 3. 継手、排水金具 3. 水栓部品
本社	岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地 〒501-3304 Tel(0574)55-1120
工場	本社・飛騨古川
支社	東北・関東・関西・西日本
営業所 2018年 10月2日現在	札幌・盛岡・仙台・宇都宮・さいたま・千葉・東京・ 東京特需・横浜・多摩・名古屋・大阪・大阪特需・ 岡山・広島・福岡・鹿児島
出張所	つくば・新潟・静岡・北陸・京滋・神戸
従業員数	803名(連結1,277名)
子会社	大連北村閩門有限公司(中国)・ KVK PHILIPPINES, INC.
役員	代表取締役社長 末松 正幸 取締役 小関 智晶 取締役 森田 恭二 取締役 坪田 充夫 取締役 藤井 邦彦 取締役 杉山 正直 取締役(社外) 奥田 真之 常勤監査役 栗野 秀広 監査役(社外) 木村 静之 監査役(社外) 杉浦 勝美

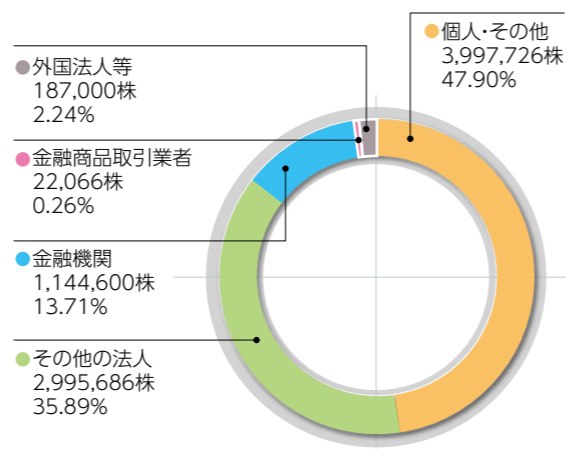
(注) 1. 単独の従業員数には、当社から他者への出向者を除いています。
また、連結・単独の従業員数には、臨時社員を含めています。
2. すべての社外取締役および社外監査役を国内の金融商品取引所が定める
独立役員として指定しています。

株式の状況

2018年9月30日現在

株式の総数	発行可能株式総数	23,120,500株
	発行済株式の総数	8,347,078株
株主数	1,260名	
大株主	株主名	持株数(百株) 持株比率(%)
	有限会社北村興産	11,324 13.56
	株式会社十六銀行	4,000 4.79
	KVK取引先持株会	3,660 4.38
	岐阜信用金庫	2,935 3.51
	日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	2,877 3.44
	元気なぎふ応援基金	2,695 3.22
	北村和弘	2,688 3.22
	北村博志	2,685 3.21
	北村嘉弘	2,645 3.16
	末松容子	2,575 3.08

所有者別株式分布状況



(注) 1. 大株主の持株比率は、自己株式(4株)を控除して算出し、小数点3位以下を
切り捨てて表示しています。
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数のうち、
信託業務に係る株式数は、287,700株であり、役員向け株式交付信託が
保有する当社株式250,000株が含まれております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月	
定時株主総会の基準日	3月31日(その他必要のある場合は、あらかじめ公告した日)	
配当の基準日	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	
単元株式数	100株	
公告方法	電子公告 ※掲載先インターネットホームページ http://www.kvk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。	

株式に関するお問い合わせ先

株主様の住所変更、買取請求など各種お手続きの窓口につきましては、株式のご所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

株式のご所有状況	お問い合わせ先
証券会社等の口座をご利用の場合	お取引口座のある証券会社等
「特別口座」に記録されている場合	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行 証券代行部 Tel:0120-782-031(通話料無料)

※支払期間経過後の配当金に関するお問い合わせは、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

創業 80 周年を迎えるにあたり、
 全社一丸となって新たな一步を踏みだすための旗印として、
 コーポレートロゴを刷新いたしました。

コンセプト「継承と変革」

「水」に関わる企業として、水の柔軟さ、強さ、それらをコントロールする「力」を表すため、力強い書体をベースとしました。

書体のひとつひとつのエッジは、丸みを帯びたエッジとし、企業としての優しさ、水の持つ柔らかさを表しています。2つの「K」は、シンプルに力強く、「V」は、上部の開きを大きくし広がりを感じさせることで、企業としての「寛大さ」や「発展」、地域社会との「調和」を表しています。

当社の 80 年の歴史や、先人からの知恵を引き継ぐ意味を込めて、ブランドカラーは、生命力、躍動感、活力を表す「赤」を継承します。

新しいコーポレートロゴのもと、お客様とともに“快適な水まわり”を創造し、人々の生活が豊かになるような価値を提供してまいります。

新コーポレートロゴ

KVK

【ご参考：旧コーポレートロゴ】

KVK

株主優待制度のご案内

所有株式数	500株以上	1,000株以上
優待内容	3,000円相当の入浴用品	・3,000円相当の入浴用品 ・当社製品を優待価格でご提供*

※2018年度優待価格対象製品(1,000株以上対象)

				
用途	浴室	キッチン		
品番	KF3070	KM6061EC	KM5061NSCEC	KM6081SCEC
製品名	ラクダス サーモスタット式シャワー (ワンタッチ式)	シングルレバー式 シャワー付混合栓	ビルトイン浄水器付シングルレバー式シャワー付混合栓 (浄水器本体一式セット付)	
				

株式会社 **KVK**

本社：〒501-3304 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷 641 番地
 Tel (0574) 55-1120 (代表)
 株式事務：Tel (0574) 55-0005
 URL <http://www.kvk.co.jp/>



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。

UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。